

対人関係と学習準備のプログラム

# 小1プロブレム 予防のための STARTプログラム

「教員の話が聞かない」「指示通りに行動しない」「授業中に立ち歩く」など、小学校では現在「小1プロブレム」と呼ばれる現象が問題となっています。この問題を予防することを目的として開発されたのが、STARTプログラムです。STARTプログラムは、小学校に入学した子どもたちが対人関係の基礎となるソーシャル・シンキングを習得すること(Social Thinking)と、集中力を高めて学習準備を整えること(Academic Readiness)を意図したトレーニング(Trainning)プログラムです。



DVD ■ 原案・監修：松村 京子 兵庫教育大学大学院 教授  
 ● DVD 全4巻 ©2011  
 ■ 各巻価格 ￥9,975 (本体価格 ￥9,500)  
 ■ セット価格 ￥39,900 (本体価格 ￥38,000)

本DVDは、実際に小学校で行われたSTARTプログラムを撮影し、プログラムの進め方やポイントなどを分かりやすく解説しています。学級経営を行う小学校教諭、教育委員会・研修センター、また教育学部・教育学科の学生など、児童の教育に携わる全ての方に必見のDVDです。  
 ※企画の内容について一部変更させて頂く場合がございます。ご了承ください。

## vol.1 感情についての論理的な考え方 40分予定



NEW ■ 2011年4月 完成予定  
 ■ STARTプログラムの概要 ■ レッスン1学習時の約束 ■ レッスン2感情を理解するための論理的な考え方I：同じ気持ちと違う気持ち ■ レッスン3感情を理解するための論理的な考え方II：なぜそうなったの？感情変化の原因の理解 について解説します。

## vol.3 友だち間の問題解決と感情コントロール 35分予定



NEW ■ 2011年6月 完成予定  
 ■ レッスン9友だちになるためのゴールI：行動の予測 ■ レッスン10友だちになるためのゴールII：グループへの参入 ■ レッスン11友好的な問題解決I：感情コントロール ■ レッスン12友好的な問題解決II：ゆずりあい について解説します。

## vol.2 注意集中と興奮・イライラへの対応 50分予定

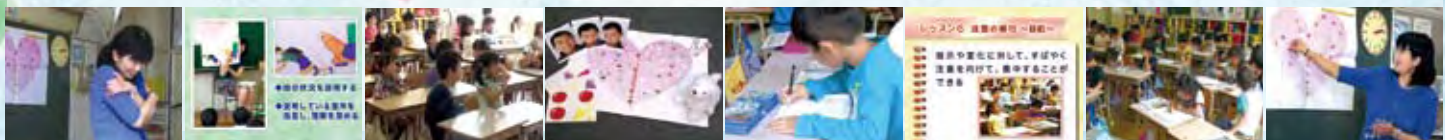


NEW ■ 2011年4月 完成予定  
 ■ レッスン4注意集中の基本 ■ レッスン5注意集中の妨害への対応 ■ レッスン6注意の移行：指示と変化へのすばやい対応 ■ レッスン7ストップI：興奮への対応 ■ レッスン8ストップII：イライラへの対応 について解説します。

## vol.4 不快な感情の理解と善意の解釈 35分予定



NEW ■ 2011年7月 完成予定  
 ■ レッスン13はつきりしない不快な感情の理解I：自分自身 ■ レッスン14はつきりしない不快な感情の理解II：友だち ■ レッスン15善意に解釈することI：身体的な挑発 ■ レッスン16善意に解釈することII：身体的な挑発に対する対応 ■ レッスン17善意に解釈することIII：グループへの参入 ■ レッスン18仲間はずれに対する対応 について解説します。



# LD・ADHD・高機能自閉症等の理解と支援

本シリーズはLD・ADHD・高機能自閉症(アスペルガー症候群を含む)などの子どもへの理解を促し、子どもたちへの支援や指導の基礎となるように構成されています。LD・ADHD・高機能自閉症などの子どものつまずきの特徴をわかりやすくCGや実写で説明し、そして社会性のつまずきの背景と具体的な支援法の一つ「ソーシャルスキルトレーニング」を映像などでご紹介します。小学校、中学校の教諭や、養護教諭、幼稚園教諭、保育士、コーディネーター、スクールカウンセラー、臨床心理士や学校心理士などの研修用、また保護者の方々への理解を促す映像教材としてご利用下さい。



■ 総監修：上野 一彦 東京学芸大学 名誉教授 / 日本LD学会 理事長  
 ● DVD 全5巻  
 ■ 各巻価格 ￥9,975 (本体価格 ￥9,500)  
 ■ セット価格 ￥49,875 (本体価格 ￥47,500)  
 ©2007 ~ 2009

## vol.3 読むこと・書くことに困難のある子どもへの理解と支援 45分

### LD(学習障害)の困難と支援を中心に

LD(学習障害)の子どもは、読むことや書くことに多くの困難を示します。読むこと・書くことに困難があるといっても、その困難は子どもによって大きく異なります。これは、視覚や聴覚の認知の偏りや、LDの子ども一人ひとりで異なるからです。このビデオでは子どもの書くプロセス、読みのプロセスと読み・書きの困難をCGや実写などで説明し、その支援法や指導法について紹介します。

## vol.1 気づきと理解 46分

■ 原案監修：上野 一彦 東京学芸大学 名誉教授 / 日本LD学会 理事長  
 「がんばっているのに」「やりたくてもできない」LD・ADHD・高機能自閉症などの子どもたちは、理解と支援を必要とする個性を持っています。2006年6月より正式に通級指導の対象になったLD・ADHDの子どもたちのつまずきの特徴や、高機能自閉症やアスペルガー症候群のつまずきの特徴を、CGや映像を通してわかりやすくご紹介します。また早期の気づきを促すため、幼児期のつまずきの特徴と気づきのポイントや現在の教育現場の流れなどを説明します。

## vol.2 ソーシャルスキルトレーニング 49分

社会性のつまずきの背景と社会性の獲得と向上  
 ■ 原案監修：小貫 悟 明星大学 人文学部 心理・教育学科 准教授  
 年齢があがるにつれ、社会とのかかわりが大切になる子どもたち。LD・ADHD・高機能自閉症などの子どもは、集団場面での不適応や友人関係の不成立が見られます。この巻では、こうした子どもたちが社会性につまずきを持つ背景を説明し、社会性の獲得と向上を目指す支援法の一つであるソーシャルスキルトレーニングを、集団参加、言語的コミュニケーション、非言語的コミュニケーション、情緒的行動、自己・他者認知などの領域に沿って解説します。  
 \* ソーシャルスキルトレーニングの説明はモデルで撮影しています。

## vol.4 聞く・話す・算数に困難のある子どもへの理解と支援 55分

■ 原案監修：小池 敏英 東京学芸大学 特別支援科学講座 教授  
 言葉と聞く、話すことは人の基本的なコミュニケーションの方法です。このコミュニケーションに必要な聞く、話すことに困難がある子どもは、短期記憶につまずきがあったり、相手の発言の意図を読みとることが苦手だったりします。この番組では、聞く・話すことの特徴と背景と支援・指導について見ていきます。また、併せて算数につまずきのある子どもの背景と支援・指導について紹介します。

## vol.5 行動・対人関係の困難への支援 42分

子どもの問題行動の背景理解と指導・支援  
 ■ 原案監修：岡田 智 共立女子大学 家政学部 児童学科 専任講師  
 ADHDに特徴的な不注意、衝動性や多動性、高機能自閉症などに特徴的な対人関係能力の弱さやこだわり、LDに特徴的な認知の偏り、このような障害特性は、集団行動や友人関係、情緒面、子どもの社会的経験に大きな障害となってしまいます。この番組では、ADHDや高機能自閉症などの子どもの障害特性、そして、それから生じる行動や情緒の問題について説明し、行動や対人関係面の困難への支援法について紹介します。